

## 多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年4月11日(月)午前9時発表

### 多賀城市内の被害状況

- ・死亡者 178名  
(内訳)男性 109名  
女性 69名
- ・行方不明者 12名
- ・避難者数 1,219名  
(避難所数 10箇所)
- ・避難所での配食者数 2,205名

### 菊地健次郎市長から

地震発生から1か月が経過し、ただ今、災害対策本部のメンバー全員で被災者への黙祷を行ったところですが、本日は、地震が発生した午後2時46分にも市役所の各部署や避難所において黙祷を捧げることとしております。

思い起こせば、巨大地震が発生した3月11日(金)は、雪が降っていても寒い日でしたが、今日は、大分暖かくなってきており、外を歩くのにコートも要らないようになっています。

これまでいろいろな方々からたくさんの支援を受けながら、国土交通省、自衛隊、宮城県、警察、消防署、消防団など各部署で努力してきたお陰で、少しずつ復興の道を歩むことができいております。

昨日、10箇所の避難所を3箇所に統合したことによって、ご負担をおかけしたところもありますが、さらに市民の方々に親身になって対応していただきたいと思います。

職員にあってもこれまで一日も休まず復旧作業に当たっており、肉体的にも精神的にも疲労が蓄積してきていると思われませんが、あとひと月もすれば、さらに安堵できる希望を持てるような状況になると信じていますので、結束して頑張っていきましょう。

### 国土交通省から

八幡雨水ポンプ場については、昨日午後5時から午後10時まで再稼働しました。今後の水位を見ながら対応してまいります。

仙塩浄化センターのポンプ車については、24時間フル稼働しています。

### 自衛隊から

昨日は、岩手県から福島県までの東北沿岸部で大規模捜索を行った結果、約90名のご遺体を発見しましたが、多賀城市内での発見にはつながりませんでした。本日も宮内周辺を中心に行方不明者の捜索にあたります。各種支援については、前日どおり実施します。

#### 宮城県から

今朝新聞報道されたとおり、宮城県で災害復興基本計画を策定しました。最初の3年を復旧期、その後の4年を再生期としてこの時期までに震災前の状態に戻すことを目指しています。その後の3年を発展期として、10年間で復興計画を達成するものです。

#### 警察から

昨日、塩釜警察署管内では遺体が2体発見され、そのうち1体が多賀城市内で発見されました。

本日も県外の警察本部からの協力を得ながら、継続して行方不明者の捜索活動と管内治安維持のためのパトロールを行います。

#### 消防署から

昨日は、8件救急搬送しました。

昨日、八幡ポンプ場で油が浮いていたので、応急措置を行いました。

JX西側の配管ラックの撤去が完了したので、本日現場調査を行います。

#### 消防団から

本日も自宅待機とします。

#### 市役所から

民有地の被災車両の撤去については、本日午前10時から撤去する旨の張り紙を貼り、4月13日(水)から撤去する予定です。

用水路にある被災車両の撤去を本日から実施します。

本日から小・中学校において短時間授業が始まりました。児童・生徒の登下校時の見守りについて協力をお願いします。

長野県安曇野市からの給水応援は、本日で終了し、応援給水は全て終了します。

本日、明月一丁目への通水を実施します。本管に漏水があった場合には、緊急断水する場合があります。

昨日、避難所の再編を実施したところ、多少の混乱は生じましたが、概ね計画通り終了しました。ただし、文化センターについては、1か月の避難所生活によって予定していたよりも荷物が多かったことからスペースが不足したことにより、急遽史遊館を文化センターの分館として位置づけ、50人が移動しました。

昨日、避難所が市内3箇所に統合されたことに伴い、各避難所と多賀城市役所やJR仙石線多賀城駅を巡回するバスを本日から運行します。

昨日の総合相談窓口には、新規で100件、継続で14件の114件の相談がありました。4月1日(金)からの累計で1,094件となりました。

弁護士相談が2件、社会福祉協議会の相談が45件でした。

本日から、香川県庁から5名、山形県天童市から2名の職員が多賀城市に来て支援にあたります。